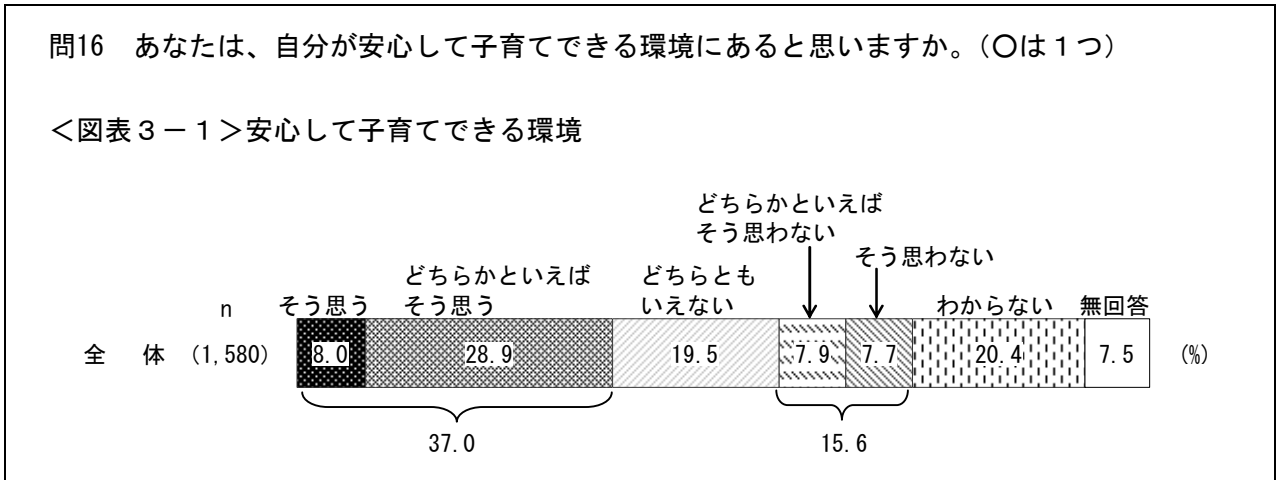


3 福祉について

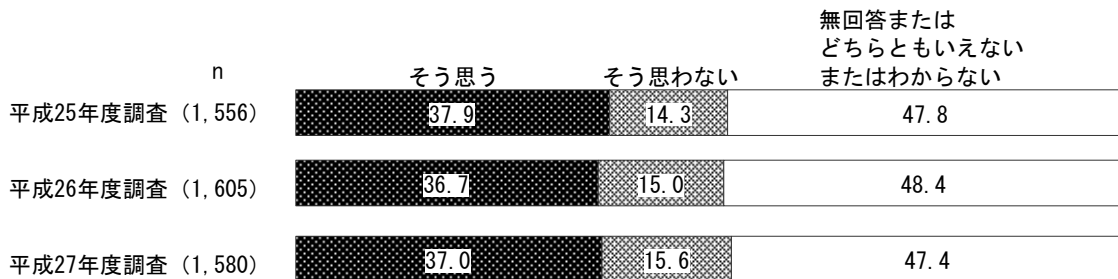
(1) 安心して子育てできる環境

◇『そう思う』が約4割



自分が安心して子育てできる環境にあると思うか聞いたところ、「そう思う」(8.0%)と「どちらかといえばそう思う」(28.9%)を合わせた『そう思う』(37.0%)は約4割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(7.9%)と「そう思わない」(7.7%)を合わせた『そう思わない』(15.6%)は1割台半ばとなっている。(図表3-1)

〔参考〕平成25年度・平成26年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



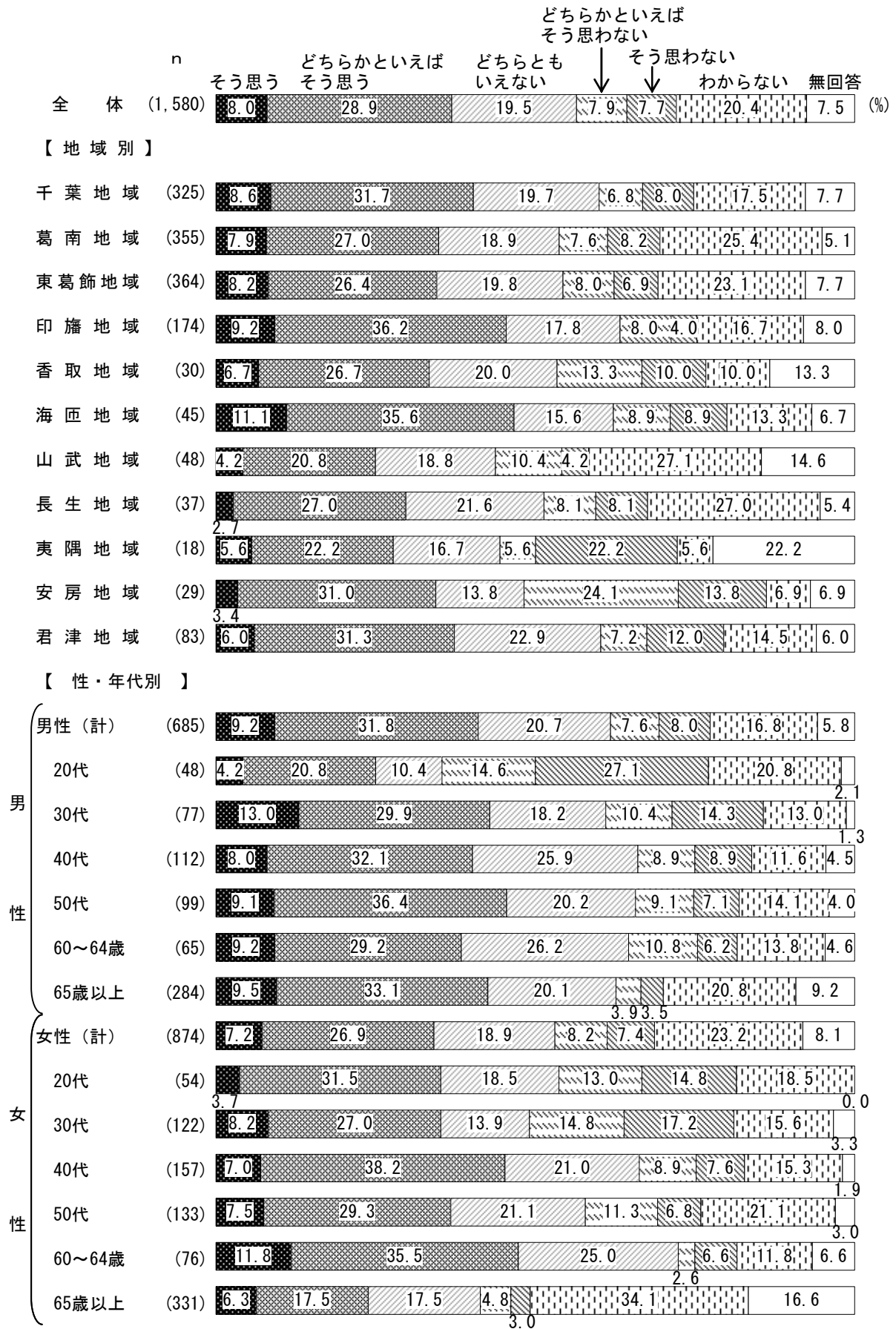
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“海匠地域”(46.7%)、“印旛地域”(45.4%)で4割台半ばと他の地域と比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は“安房地域”(37.9%)で約4割と高くなっている。(図表3-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は女性の40代(45.2%)で4割台半ば、男性の65歳以上(42.6%)で4割を超えて他の年代に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は男性の20代(41.7%)で4割を超え、女性30代(32.0%)で3割を超え、女性20代(27.8%)で約3割と他の年代に比べて高くなっている。(図表3-2)

<図表3-2>安心して子育てできる環境／地域別、性・年代別



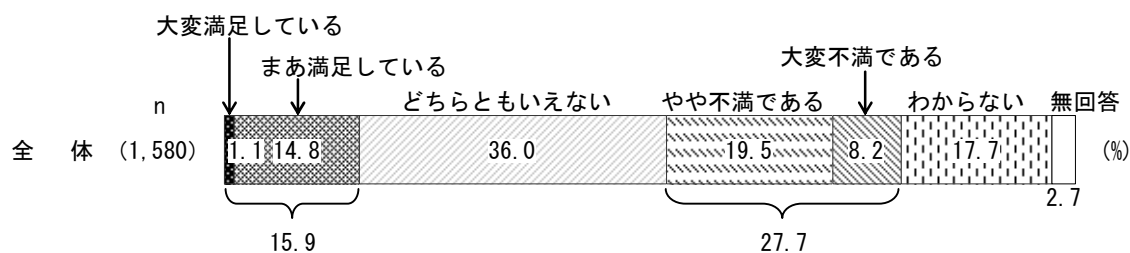
(2) お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策について

◇『満足している』が1割台半ば、『不満である』が約3割

問17 あなたは、お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についてどう感じですか。

(○は1つ)

<図表3-3> お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策について



お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についてどう感じているか聞いたところ、「大変満足している」(1.1%)と「まあ満足している」(14.8%)を合わせた『満足している』(15.9%)が1割台半ばとなっている。一方、「やや不満である」(19.5%)と「大変不満である」(8.2%)を合わせた『不満である』(27.7%)は約3割となっている。(図表3-3)

〔参考〕平成25年度・平成26年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)

n	満足している	不満である	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成25年度調査 (1,556)	15.7	29.3	55.0
平成26年度調査 (1,605)	15.5	25.8	58.8
平成27年度調査 (1,580)	15.9	27.7	56.4

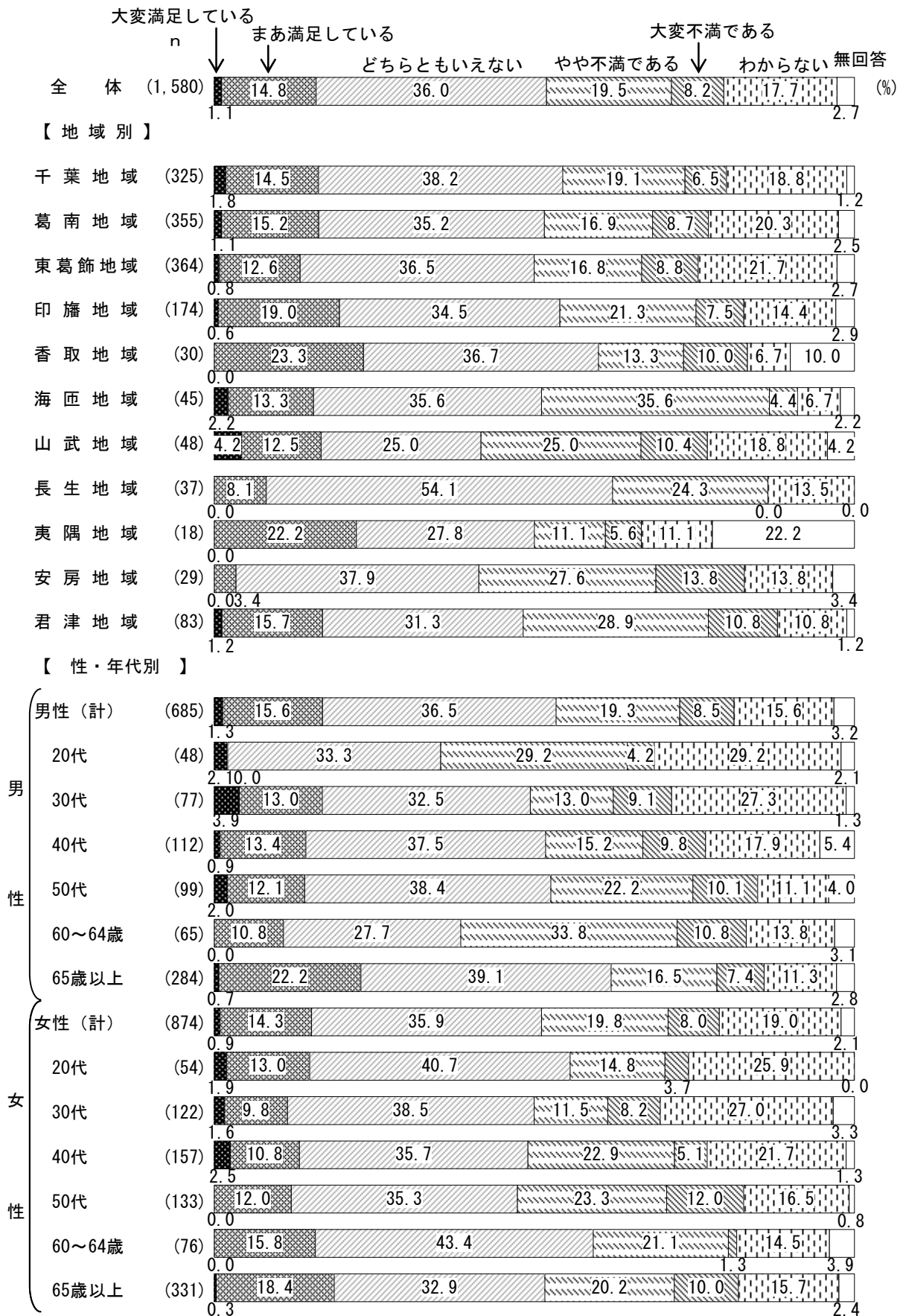
【地域別】

地域別にみると、『不満である』は“安房地域”(41.4%)で4割を超え、“海匝地域”(40.0%)で4割、“君津地域”(39.8%)で約4割と他の地域に比べて高くなっている。(図表3-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性65歳以上(22.9%)で2割を超えて高くなっている。一方、『不満である』は男性の60~64歳(44.6%)で4割台半ば、女性の50代(35.3%)で3割台半ばと高くなっている。(図表3-4)

<図表3-4>お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策について／地域別、性・年代別

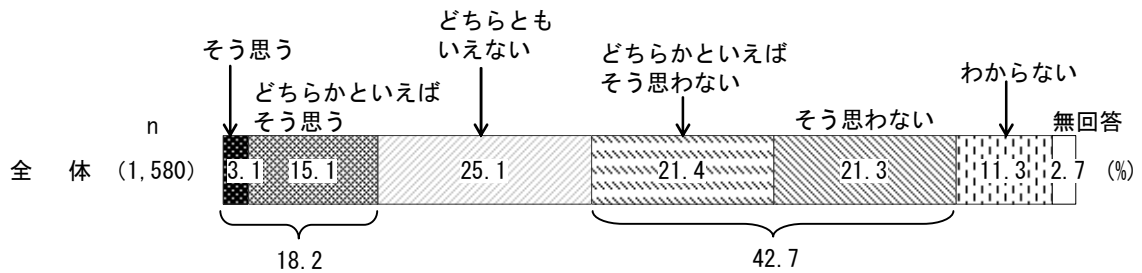


(3) 安心して暮らせる地域社会づくりについて

◇『そう思う』が約2割

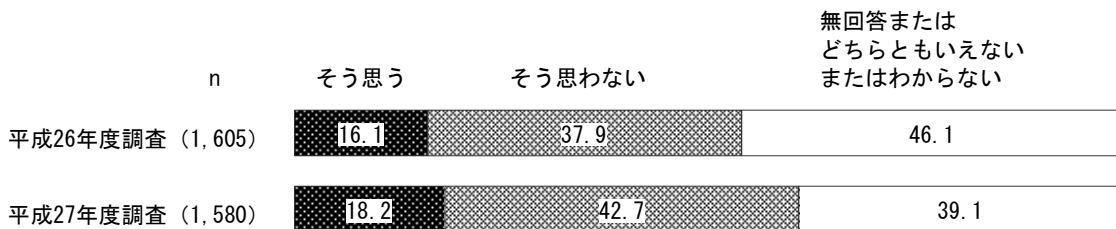
問18 近年、少子高齢化の進行や一人暮らし世帯・核家族世帯の増加等を背景に家庭内や地域の支え合いの力が弱まっていると言われていています。あなたは、地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると思いますか。(○は1つ)

<図表3-5>安心して暮らせる地域社会づくりについて



地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると思うか聞いたところ、「そう思う」(3.1%)と「どちらかといえばそう思う」(15.1%)を合わせた『そう思う』(18.2%)は約2割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(21.4%)と「そう思わない」(21.3%)を合わせた『そう思わない』(42.7%)は4割を超えている。(図表3-5)

〔参考〕平成26年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



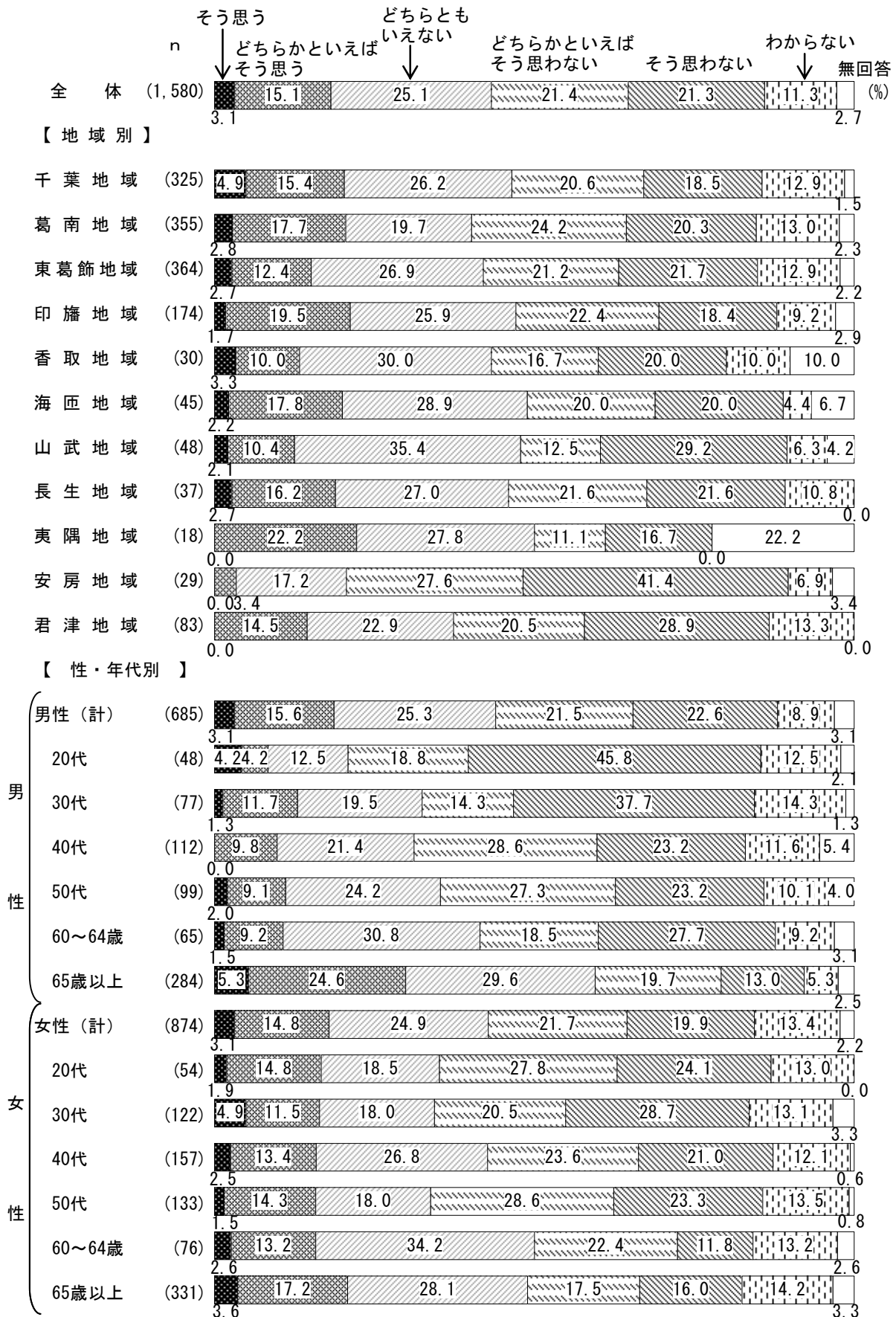
【地域別】

地域別にみると、『そう思わない』は“安房地域”(69.0%)で約7割と他の地域に比べて高くなっている。(図表3-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性65歳以上(29.9%)が約3割と他の年代に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は男性の20代(64.6%)で6割台半ば、女性の50代(51.9%)で5割を超えて高くなっている。(図表3-6)

<図表3-6>安心して暮らせる地域社会づくりについて/地域別、性・年代別

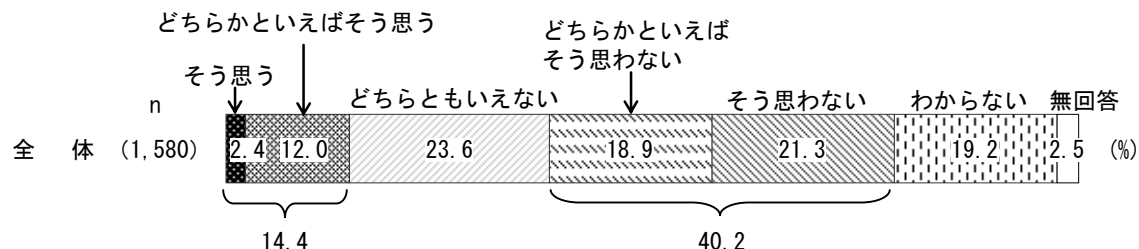


(4) 障害のある人がその人らしく暮らせる社会づくりについて

◇『そう思う』が1割台半ば

問19 あなたは、障害のある人がその人らしく暮らせる社会づくりが進められていると思いますか。(○は1つ)

<図表3-7>障害のある人がその人らしく暮らせる社会づくりについて



障害のある人がその人らしく暮らせる社会づくりが進められていると思うか聞いたところ、「そう思う」(2.4%)と「どちらかといえばそう思う」(12.0%)を合わせた『そう思う』(14.4%)は1割台半ばとなっており、「どちらかといえばそう思わない」(18.9%)と「そう思わない」(21.3%)を合わせた『そう思わない』(40.2%)は4割となっている。(図表3-7)

〔参考〕平成26年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成26年度調査(1,605)	14.1	38.0	48.0
平成27年度調査(1,580)	14.4	40.2	45.4

【地域別】

地域別にみると、『そう思わない』は“安房地域”(69.0%)で約7割と他の地域に比べて高くなっている。(図表3-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思わない』は男性の50代(52.5%)で5割を超え、女性の50代(49.6%)、男性の60~64歳(49.2%)で約5割と高くなっている。(図表3-8)

<図表3-8>障害のある人がその人らしく暮らせる社会づくりについて/地域別、性・年代別

